Express5800/100 シリーズ

N8104-213/215/217/219

利用環境に合わせたファームウェア/ドライバーの更新について(第3版[増補版])

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品の出荷時に適用されているファームウェアは、その時点での最新版が適用されています。

そのため、すでに運用されているシステム環境に増設する場合は、本製品のファームウェアを適切なバージョンに更新して からお使いいただく必要があります。ただしシステム環境に適用されている Starter Pack のバージョンによっては、本製品 の最適なファームウェアが収録されていないケースもございます。

の最適なファームウェアが収録されていないケースもございます。 本書では、運用中のシステム環境(Starter Packのバージョン)に応じた、本製品用の最適なファームウェア/ドライバーの 収録先を案内いたしますので、必要に応じて入手し、更新適用してからお使いいただくようお願いいたします。

1 対象製品

Nコード	品名	アダプタ表示名称(System Utilities 上)
N8104-213	10GBASE-T 接続 LOM カード	HPE Ethernet 10Gb 2-Port 535FLR-T Adapter
N8104-215	10GBASE-T 接続ボード(2ch)	HPE Ethernet 10Gb 2-Port 535T Adapter
N8104-217	10GBASE-T 接続 LOM カード	Broadcom NetXtreme-E 2Px10GBASE-T OCP 3.0 Ethernet
N8104-219	10GBASE-T 接続ボード(2ch)	Broadcom P210tep NetXtreme-E Dual-port 10GBASE-T Ethernet PCIe Adapter

2 N8103-218/219 フラッシュバックアップユニット(FBU)がシステム構成に含まれる際の注意事項

下記注意事項でご案内しております、「システムの誤検出によるメッセージの表示」については、本書の「4.1 N8104-213/215 の推奨ファームウェア/ドライバーバージョン」の表の「推奨(FBU 搭載時)」列に記載されたファームウェアを適用 することにより修正されます。

https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=3140108778

3 ファームウェア/ドライバー更新の流れ



4 ファームウェア/ドライバーの組み合わせ

ご利用の本体装置環境で適用されている Starter Pack のバージョンに応じて、本製品のファームウェアを更新する必要があ ります。本体装置環境で適用されている Starter Pack のバージョンは下記より確認ください。 NEC サポートサイト URL

- https://www.support.nec.co.jp/
- →「NEC サポートポータル内検索」よりサーバ本体装置のモデル名を検索し、
- 「製品マニュアル」をクリックし、「ユーザーズガイド」を選択
 - →OSとStarter Packの対応表
 - →Starter Packのバージョン確認と適用方法

本製品のファームウェア、ドライバーの Starter Pack 収録状況と適用推奨バージョンは次のページ以降の表のとおりです。 表中の「<-」の表示は、左隣と同じバージョンであることを意味します。

一部のケースでは別のバージョンの Starter Pack や WEB 公開のファームウェア/ドライバーを適用する必要があります。WEB 公開のファームウェア/ドライバーについては「5 ファームウェア/ドライバーの入手先」に従って入手,適用してください。 また N8104-213/215 と N8103-218/219 フラッシュバックアップユニット(FBU)を同時搭載する場合は、表中の「推奨(FBU 搭載 時)」の列に記載されたファームウェア/ドライバーを適用してください。



4.1 N8104-213/215の推奨ファームウェア/ドライバーバージョン

4.1.1 Windows Server (以下 WS と表記)

Starter Pack	OS	ファームウェアバージョン	٧ V		「ドライバーバージョン		
バージョン		Starter Pack 収録	推奨(FBU 非搭載時)	│推奨(FBU 搭載時)	Starter Pack 収録	推奨(FBU 非搭載時)	推奨(FBU 搭載時)
S8.10-010.01 S8.10-010.02	WS2016	218. 0. 166000 [*1]	<-	<-	218. 0. 32. 0	<-	<-
30.10 010.02	WS2019				218. 0. 32. 0	<-	<-
S8.10-010.03 S8.10-010.04	WS2016	218. 0. 303000	<-	218. 0. 304000[*2]	218. 0. 32. 0	<-	<-
30.10 010.04	WS2019				219. 0. 44. 0	<-	<-
	WS2022	-			219. 0. 44. 0	<-	<-
S8. 10-010. 05 S8. 10-010. 06	WS2016	218. 0. 303000	<-	218. 0. 304000[*2]	218. 0. 32. 0	<-	<-
	WS2019				222. 0. 126. 0	<-	<-
	WS2022				222. 0. 126. 0	<-	<-

4.1.2 Red Hat Enterprise Linux (以下 RHEL と表記)

Starter Pack OS		ファームウェアバージョン			ドライバーバージョン		
バージョン		Starter Pack 収録	推奨(FBU 非搭載時)	推奨(FBU 搭載時)	Starter Pack 収録	推奨(FBU 非搭載時)	推奨(FBU 搭載時)
S8.10-008.01	RHEL7.7/7.8	216. 0. 333011	<-	<-	1. 10. 1–216. 0. 169. 4	<-	<-
	RHEL8.1				1. 10. 1–216. 0. 169. 4	<-	<-
S8.10-009.01	RHEL7.8/7.9	218. 0. 166000	<-	218. 0. 166000[*1, 3]	1.10.2-218.0.67.0	<-	<-
	RHEL8. 2/8. 3				1. 10. 2–218. 0. 67. 0	<-	<-
S8. 10-010. 01 S8. 10-010. 02	RHEL7.8/7.9	218.0.166000[*1]	218. 0. 300000[*2]	218. 0. 304000[*2]	1.10.2-218.0.67.0	1.10.2-219.0.55.0[*2]	<-
	RHEL8.3/8.4				1.10.2-218.0.67.0	1.10.2-219.0.55.0[*2]	<-
S8. 10-010. 03 S8. 10-010. 04	RHEL7.8/7.9	218. 0. 303000	<-	218. 0. 304000[*2]	1. 10. 2–219. 0. 55. 0	<-	<-
	RHEL8.4				1. 10. 2–219. 0. 55. 0	<-	<-
	RHEL8.5				収録なし	inbox	<-
S8. 10-010. 05 S8. 10-010. 06	RHEL8.5	218. 0. 303000	<-	218. 0. 304000[*2]	1.10.2-222.0.142.0	<-	<-
	RHEL8.6				収録なし	inbox	<-

4.1.3 VMware ESXi (以下 ESXi と表記)

Starter Pack	0S	 ファームウェアバージョン	7		ドライバーバージョン[*4]		
バージョン		Starter Pack 収録	推奨(FBU 非搭載時)	推奨(FBU 搭載時)	Starter Pack 収録	推奨(FBU 非搭載時)	推奨(FBU 搭載時)
S8. 10-008. 01	ESXi6.5u2	216. 0. 333011	<-	<-	収録なし	bnxtnet(216.0.46.0-10EM)	<-
	ESXi6.7u2					bnxtnet(216.0.72.0-10EM)	<-
	ESXi7.0					bnxtnet(216.0.72.0-10EM)	<-
S8. 10-009. 01	ESXi7.Ou1	218. 0. 166000	<-	218. 0. 166000[*1, 3]	収録なし	bnxtnet(218.0.38.0-10EM)	<-
S8. 10-010. 01 S8. 10-010. 02	ESXi6.5u3	218. 0. 166000[*1]	<-	<-	収録なし	bnxtnet(218.0.38.0-10EM)	<-
	ESXi6.7u3					bnxtnet(218.0.38.0-10EM)	<-
	ESXi7.0u1/u2/u3					bnxtnet(218.0.38.0-10EM)	<-
S8. 10-010. 03 S8. 10-010. 04	ESXi6.5u3	218. 0. 303000	<-	218. 0. 304000[*2]	収録なし	bnxtnet(218.0.38.0-10EM)	<-
	ESXi6.7u3					bnxtnet(219.0.29.0-10EM)	<-
	ESXi7.0u2/u3					bnxtnet(219.0.29.0-10EM)	<-
S8.10-010.05 S8.10-010.06	ESXi7.0u3	218. 0. 303000	<-	218. 0. 304000[*2]	収録なし 	bnxtnet(222.0.118.0-10EM)	<-

*1: S8.10-010.01 収録のファームウェア 218.0.166000 は UEFI ドライバーのバージョンが S8.10-009.01 収録のファームウェア 218.0.166000 と異なります。

*2:このファームウェア/ドライバーは WEB 公開されています。「5 ファームウェア/ドライバーの入手先」を参照してください。 *3:このファームウェアは S8.10-010.01 に収録されています。 *4:VMware ESXi のドライバーは Starter Pack には収録されておりません。「5 ファームウェア/ドライバーの入手先」を参照して入手してください。

4.2 N8104-217/219の推奨ファームウェア/ドライバーバージョン

4.2.1 Windows Server (以下 WS と表記)

Starter Pack	0S	「ファームウェアバージョン		「ドライバーバージョン	
バージョン		Starter Pack 収録	推奨	Starter Pack 収録	推奨
S8. 10-010. 01 S8. 10-010. 02	WS2016	218.0.166.0	<-	218. 0. 32. 0	<-
	WS2019			218. 0. 32. 0	<-
	WS2022		219. 0. 144. 0[*1]	収録なし	219. 0. 44. 0[*1]
S8. 10-010. 03 S8. 10-010. 04	WS2016	219. 0. 144. 0	<-	218. 0. 32. 0	<-
	WS2019			219. 0. 44. 0	<-
	WS2022			219. 0. 44. 0	<-
S8.10-010.05 S8.10-010.06	WS2016	222.1.68.0	<-	218. 0. 32. 0	<-
	WS2019			222. 0. 126. 0	<-
	WS2022			222. 0. 126. 0	<-

4.2.2 Red Hat Enterprise Linux (以下 RHEL と表記)

Starter Pack	OS	ファームウェアバージョン		ドライバーバージョン	
バージョン		Starter Pack 収録	推奨	Starter Pack 収録	推奨
S8.10-009.01	RHEL8.3	収録なし	218. 0. 166. 0[*2]	1.10.2-218.0.67.0	<-
S8. 10-010. 01 S8. 10-010. 02	RHEL8.3/8.4	218. 0. 166. 0	219. 0. 144. 0[*1]	1. 10. 2-218. 0. 67. 0	1. 10. 2–219. 0. 55. 0[*1]
S8. 10-010. 03 S8. 10-010. 04	RHEL8.3/8.4	219. 0. 144. 0	<-	1. 10. 2-219. 0. 55. 0	<-
	RHEL8.5			収録なし	inbox
S8.10-010.05 S8.10-010.06	RHEL8.5	222.1.68.0	<-	1.10.2-222.0.142.0	<-
	RHEL8.6			収録なし	inbox

4.2.3 VMware ESXi (以下 ESXi と表記)

Starter Pack	0S	ファームウェアバージョン	バージョン ドライバーバージョン[**]		1ン[*3]
バージョン		Starter Pack 収録	推奨	Starter Pack収録	推奨
S8.10-010.01	ESXi7.0u2/u3	218.0.166.0	<-	収録なし	bnxtnet(218.0.38.0-10EM)
S8.10-010.02					
S8.10-010.03	ESXi7.Ou2/u3	219. 0. 144. 0	<-	収録なし	bnxtnet(219.0.29.0-10EM)
S8.10-010.04					
S8.10-010.05	ESXi7.Ou3	222.1.68.0	<-	収録なし	bnxtnet(222.0.118.0-10EM)
S8.10-010.06					

*1:このファームウェア/ドライバーは WEB 公開されています。「5 ファームウェア/ドライバーの入手先」を参照してください。

*2:このファームウェアは S8.10-010.01 に収録されています。 *3:VMware ESXi のドライバーは Starter Pack には収録されておりません。「5 ファームウェア/ドライバーの入手先」を参照して入手してください。

5 ファームウェア/ドライバーの入手先

5.1 Starter Pack の入手先

Starter Pack は下記のリンクから入手できます。 NEC サポートサイト URL <u>https://www.support.nec.co.jp/</u> →「NEC サポートポータル内検索」より「Starter Pack」で検索

5.2 WEB 公開(Starter Pack 未収録)のファームウェア/ドライバーの入手先

WEB 公開のファームウェア、ドライバーは下表に示す案内に従って入手してください。

5.2.1 WEB 公開ファームウェア

バージョン	入手先&適用方法
218. 0. 300000	下記リンクより入手してください。 http://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=9010110100
	適用方法は「 <u>6.1.2 WEB 公開のファームウェアを適用する場合</u> 」を参照してください。
218. 0. 304000	下記リンクより入手してください。 http://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=9010110643
	適用方法は「 <u>6.1.2 WEB 公開のファームウェアを適用する場合</u> 」を参照してください。
219. 0. 144. 0	下記リンクより入手してください。 <pre>http://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=9010110100</pre>
	適用方法は「 <u>6.1.2 WEB 公開のファームウェアを適用する場合</u> 」を参照してください。
	※注意 本体装置環境で適用されている Starter Pack バージョンが S8.10-010.01 かつ本製品のファーム ウェアバージョンが 222.1.68.0 以降の場合、ファームウェアの適用に失敗する場合があります。
	,。 解決方法は「(付録) N8104-217/219 のファームウェアバージョンを 222.1.68.0 以降から 219.0.144.0 にダウングレードする場合」を参照してください。

5.2.2 WEB 公開ドライバー

バージョン	0S	入手先&適用方法
1. 10. 2–219. 0. 55. 0	RHEL7.8/7.9 RHEL8.3/8.4	下記リンクより入手してください。適用手順はダウンロードページに記載されて います。 <u>https://www.express.nec.co.jp/linux/supported-</u> <u>driver/top.html</u> →Linux ドライバ情報一覧
219. 0. 44. 0	WS2022	下記リンクよりドライバーと適用手順書を入手してください。 ※対象型番にN8104-217が記載されていませんが、N8104-217にも適用できます。 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=90101 10154 →「NEC サポートポータル内検索」より 該当する N コードを検索

5.3 VMware ESXi のドライバーの入手先

VMware ESXi のドライバーは Starter Pack には収録されておりません。下記リンクを参照し、ドライバーをダウンロードしてください。

https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140105866 「VMware ESXi デバイスドライバ情報一覧」 - 対象 OS の「デバイスドライバー覧」

6 ファームウェア/ドライバーの適用方法

- 6.1 ファームウェアの適用方法
 - Starter Pack からファームウェアを適用する場合
 → 「6.1.1 Starter Pack からファームウェアを適用する場合[オフライン適用のみ]」を参照してください。
 - WEB 公開のファームウェアを適用する場合
 →「<u>6.1.2 WEB 公開のファームウェアを適用する場合</u>」を参照してください。

6.1.1 Starter Pack からファームウェアを適用する場合[オフライン適用のみ]

「Starter Pack DVD からのファームウェアアップデート手順*」 に従ってアップデートを実施します。 インベントリの手順を実行すると、環境に応じて画面上左列の表示が[選択][強制][選択済み]となっています。 パッケージの名称が下表のもの以外は[選択] (灰色)または[強制] (灰色)となるように変更してください。 下表のパッケージについては「選択」(灰色)または「強制」(灰色)となっていることがあります。その場合、クリ ックして「選択済み」(青色)または「強制」(青色)に変更してください。 上記変更後は手順書に従って、更新作業を進めてください。

* Starter Packのダウンロードページのリンク情報(Starter Pack DVDからのファームウェアアップデート手順)を参照ください。



Nコード	パッケージ名称
N8104-213 N8104-215	[Starter Pack Version S8.10-008.01] HPE Broadcom NetXtreme-E Online Firmware Upgrade Utility for Linux x86_64 [Starter Pack Version S8.10-009.01以降] HPE Broadcom NetXtreme-E Firmware Package for BCM5741x adapters
N8104-217 N8104-219	Broadcom Firmware Package for BCM5741x adapters

6.1.2 WEB 公開のファームウェアを適用する場合

 ・fwpkg ファイルを適用するには、iL05 が v2.44 以降である必要があります。
 (Starter Pack Version S8.10-009.01 以降)
 ・本作業では iL05 の WEB 管理画面にアクセスするための管理用端末が必要です。

(本体装置での作業)

- 1. 本体装置を電源 OFF にしてください。
- 2. 本体装置を電源 ON にした後、POST 画面から[F9]System Utilities を起動してください。

(管理用端末での作業)

- 3. 「5 ファームウェア/ドライバーの入手先」で入手したファームウェアイメージファイル(fwpkg 形式)を、管理用端 末に移します。
- 管理用端末から、iL05のWEB管理画面にアクセスします。 WEBブラウザを起動して、次のURLにアクセスします。 https://<iL05のIPアドレスまたはホスト名>
- 5. iLO5 画面 ウィンドウ左ペインのメニューから「Firmware&OS Software」を選択し、ウィンドウ中央の「Firmware」タブを選択し、ウィンドウ右側の「Upload to iLO Repository」を選択します。
- (Upload to iLO Repository)と表示されます。
 File Location を[Local file]、Local File 欄の[Choose File]ボタンを選択して、手順3で移したファイルを選択します。その後、[Upload]ボタンを押します。
- 7. 【Upload to iLO Repository...】とポップアップ表示されるので、[OK] を選択します。
- ウィンドウ上部に【Firmware Upload】と表示されます。
 「Uploading Firmware Image, Please wait」というメッセージが表示され、プログレスバーが進みます。
 完了すると「Completed」のメッセージが表示されます。
 ※この状態ではアップデート作業は完了していません。

- iLO5 画面 ウィンドウ左ペインのメニューから「Firmware&OS Software」を選択し、ウィンドウ中央の「Installation Queue」タブを選択します。
 ※すでにタスク登録されている場合、先に登録されたタスクの後に登録されます。
- iLO5 画面 ウィンドウ左ペインのメニューから「Firmware&OS Software」を選択し、ウィンドウ中央の「iLO Repository」タブを選択します。アップロードしたファイルが iLO レポジトリに追加されたことを確認し、ファイ ルバージョン欄下の[箱アイコン]をクリックします。 展開された【Install Component】画面上で「Yes, install now」をクリックします。 ※「iLO Repository」に追加されたコンテンツの「Name」をクリックするとファイル名が確認できます。 ※手順9 で既に別のタスクが登録されている場合、追加したファイルが「Pending」ステータスで表示されます。
- ウィンドウ上部に【Firmware Update】と表示されます。
 「Flashing Firmware Image, Please wait」というメッセージが表示され、プログレスバーが進みます。
 完了すると「Completed」のメッセージが表示されます。
- 12. iLO5 画面の電源マークをクリックして「Cold Boot」を実行してください。 再起動後にアップデートされたことを確認いただけます。

6.2 ドライバーの適用方法

- Starter Pack から適用する場合
 →Standard Program Package をインストールすることでドライバーを適用できます。Standard Program Package のイ
 ンストール方法は Starter Pack のダウンロードページを参照して下さい。
 NEC サポートサイト URL
 <u>https://www.support.nec.co.jp/</u>
 →「NEC サポートポータル内検索」より「Starter Pack」で検索
- WEB 公開のドライバーおよび ESXi のドライバーを適用する場合
 →「<u>5 ファームウェア/ドライバーの入手先</u>」のリンク先の適用手順を参照して下さい。

7 本件に関するお問い合わせについて

本書の内容にご不明な点がございましたら、下記ファーストコンタクトセンターまでお問い合わせください。

お問い合わせ先	ファーストコンタクトセンター
TEL	0120-5800-72
受付時間	9:00~12:00 13:00~17:00 月曜日~金曜日(祝日・NEC 休日除く)

※電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようお願いいたします。

(付録) N8104-217/219 のファームウェアバージョンを 222.1.68.0 以降から 219.0.144.0 にダウン グレードする場合

ファームウェアの適用方法は以下の2パターンがあります。まず①の方法で適用を試みていただき、失敗する場合は②の方 法を試みてください。

① 管理端末から iLO WEB を通して適用する場合

 ・fwpkg ファイルを適用するには、iL05 が v2.44 以降である必要があります。
 (Starter Pack Version S8.10-009.01 以降)
 ・本作業では iL05 の WEB 管理画面にアクセスするための管理用端末が必要です。
 ・以下の手順を熟読した上で適用を行ってください。

(本体装置での作業)

1. 本体装置を電源 OFF にしてください。電源コードは本体装置に接続したままにして下さい。

(管理用端末での作業)

- 2. 「5 ファームウェア/ドライバーの入手先」で入手したファームウェアイメージファイル(fwpkg 形式)を、管理用端 末に移します。
- 管理用端末から、iL05のWEB管理画面にアクセスします。 WEBブラウザを起動して、次のURLにアクセスします。 https://<iL05のIPアドレスまたはホスト名>
- 4. iLO5 画面ウィンドウ左ペインのメニューから「Firmware&OS Software」を選択し、ウィンドウ中央の「Firmware」タブを選択し、ウィンドウ右側の「Upload to iLO Repository」を選択します。
- 【Upload to iLO Repository】と表示されます。
 File Location を[Local file]、Local File 欄の[Choose File]ボタンを選択して、手順2で移したファイルを選択します。その後、[Upload]ボタンを押します。
- 6. 【Upload to iLO Repository...】とポップアップ表示されるので、[OK] を選択します。
- ウィンドウ上部に【Firmware Upload】と表示されます。
 「Uploading Firmware Image, Please wait」というメッセージが表示され、プログレスバーが進みます。
 完了すると「Completed」のメッセージが表示されます。
 <u>※この状態ではアップデート作業は完了していません。</u>
- iLO5 画面 ウィンドウ左ペインのメニューから「Firmware&OS Software」を選択し、ウィンドウ中央の「Installation Queue」タブを選択します。
 ※すでにタスク登録されている場合、先に登録されたタスクの後に登録されます。
- 9. iLO5 画面ウィンドウ左ペインのメニューから「Firmware&OS Software」を選択し、ウィンドウ中央の「iLO Repository」タブを選択します。アップロードしたファイルが iLO レポジトリに追加されたことを確認してください。
- iL0 レポジトリに追加したファームウェアのファイルバージョン欄下の[箱アイコン]をいつでもクリックできるように準備してください。
 ※まだ[箱アイコン]はクリックしないでください。

(本体装置での作業)

- 11. 本体装置を電源 ON にしてください。
- 12. 本体装置の画面を監視し、画面下部に以下のようなファンクションメニューが出現するまで待機します。

F10 EXPRESSBUILDER F9 System Utilities F11 Boot Menu F12 Network Boot

(管理用端末での作業)

 L記のファンクションメニューが出現したら管理用端末に戻り、iLO レポジトリに追加したファームウェアのファ イルバージョン欄下の[箱アイコン]をクリックします。
 その後、展開された【Install Component】画面上で「Yes, install now」をクリックします。
 ※「iLO Repository」に追加されたコンテンツの「Name」をクリックするとファイル名が確認できます。
 ※手順8 で既に別のタスクが登録されている場合、追加したファイルが「Pending」ステータスで表示されます。



ウィンドウ上部に【Firmware Update】と表示されます。
 「Flashing Firmware Image, Please wait」というメッセージが表示され、プログレスバーが進みます。
 完了すると「Completed」のメッセージが表示されます。

(本体装置での作業)

15. 本体装置を再起動してください。 再起動後にアップデートされたことを確認いただけます。

② iL0 バージョンを一時的に変更して適用する場合

重要 本手順では Starter Pack S8.10-010.01 と S8.10-010.03 の DVD を使います。

- 1. 本体装置を電源 ON にした後、[F9] System Utilities の画面から以下の操作を行ってください。 F9 System Utilities
 - -> System Configuration
 - -> BIOS/Platform Configuration (RBSU)
 - -> PCIe Device Configuration
 - ->PCIe デバイスを選択
 - N8104-217の場合:Broadcom NetXtreme-E 2Px10GBASE-T OCP 3.0 Ethernet N8104-219の場合:Broadcom P210tep NetXtreme-E Dual-port 10GBASE-T Ethernet PCIe Adapter ->PCIe Device Disableを[Disabled]に変更 ※搭載しているすべてのN8104-217/219対して同様の操作を行ってください。
- 2. 本体装置を再起動します。
- 3. Starter Pack S8.10-010.03のDVD を起動します。
- 4. 「Starter Pack DVD からのファームウェアアップデート手順*」に従い、ファームウェア一覧から「Online ROM Flash Component for Linux - iLO5」のみアップデートします。
- 5. 稼働 OS が RHEL または WS2022 の場合は「6.1.2 WEB 公開のファームウェアを適用する場合」に従ってファーム ウェアを適用してください。 それ以外の場合は手順 6 に進んでください。
- 6. Starter Pack S8.10-010.01のDVDを起動します。
- 7. 「Starter Pack DVD からのファームウェアアップデート手順*」に従い、ファームウェア一覧から以下をアップデートします。
 - Online ROM Flash Component for Linux iLO5
 - Broadcom Firmware Package for BCM5741x adapters (※OS が RHEL または WS2022 以外の場合選択)
- * Starter Packのダウンロードページのリンク情報(Starter Pack DVDからのファームウェアアップデート手順)を参照ください。

Express5800/100 シリーズ N8104-213/215/217/219 2022 年3月 第1版 利用環境に合わせたファームウェア/ドライバーの更新について(第3版[増補版]) 2023 年3月 第3版 [増補]

Express5800/100 Series

N8104-213/215/217/219

Updating Firmware/Drivers to Match the System Environment

Thank you very much for purchasing our product.

The firmware applied to this product at the time of shipment is the latest version available at that time.

Therefore, if you wish to add this product to a system environment that is already in operation, you will need to update the firmware of the product as necessary before using it. Also, depending on the version of Starter Pack applied to the system environment, the optimal firmware for this product may not be included in some cases.

In this manual, we will guide you where to get the most suitable firmware for the system environment (Starter Pack version) in operation. Please get and apply the firmware as necessary before using the product.

1 Affected Products

N-code	Product Name	Display Name (On System Utilities)
N8104-213	Dual Port 10GBASE-T LOM Card	HPE Ethernet 10Gb 2-Port 535FLR-T Adapter
N8104-215	Dual Port 10GBASE-T Adapter	HPE Ethernet 10Gb 2-Port 535T Adapter
N8104-217	Dual Port 10GBASE-T LOM Card	Broadcom NetXtreme-E 2Px10GBASE-T OCP 3.0 Ethernet
N8104-219	Dual Port 10GBASE-T Adapter	Broadcom P210tep NetXtreme-E Dual-port 10GBASE-T Ethernet PCIe Adapter

2 Notes when N8103-218/219 Flash Backup Unit (FBU) is included in the system configuration

The "Message due to system misdetection" described in the following note can be corrected by applying the firmware listed in the "Recommended (with FBU)" column of the table "4.1 Recommended firmware and driver version for N8104-213/215" in this document.

https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=3140108778

3 Firmware/Driver Update Flow



4 Firmware/Driver Combinations

The firmware of this product must be updated according to the version of the Starter Pack applied in your server environment. Please check the version of the Starter Pack applied in your server environment below.

NEC Support Site URL

https://www.support.nec.co.jp/

->Search for the server model name from "Search in NEC Support Portal", click "Product Manual", and select "User's Guide".

->OS and Starter Pack compatibility chart

->How to check the version of Starter Pack and apply it

The list of firmware/drivers for this product included in the Starter Pack and the recommended version to be applied are shown in the table on the next page and thereafter.

The "<-" in the table means that the version is the same as the one to the left.

In some cases, it is necessary to apply another version of the Starter Pack or a firmware/driver released on the Web. For firmware/drivers available on the web, please get and apply them according to "5 Where to get the firmware and the driver".

When installing the N8104-213/215 and N8103-218/219 flash backup unit (FBU) at the same time, please apply the firmware/driver listed in the "Recommended (with FBU)" column in the table.

4.1 Recommended firmware and driver version for N8104-213/215

4.1.1 Windows Server (Hereinafter referred to as WS)

Starter Pack Version	OS	Firmware Version			Driver Version		
		Included in Starter Pack	Recommended (without FBU)	Recommended (with FBU)	Included in Starter Packs	Recommended (without FBU)	Recommended (with FBU)
S8.10-010.01 S8.10-010.02	WS2016	218.0.166000 [*1]	<-	<-	218.0.32.0	<-	<-
	WS2019				218.0.32.0	<-	<-
S8.10-010.03 S8.10-010.04	WS2016	218.0.303000	<-	218.0.304000[*2]	218.0.32.0	<-	<-
	WS2019				219.0.44.0	<-	<-
	WS2022				219.0.44.0	<-	<-
S8.10-010.05 S8.10-010.06	WS2016	218.0.303000	<-	218.0.304000[*2]	218.0.32.0	<-	<-
	WS2019				222.0.126.0	<-	<-
	WS2022				222.0.126.0	<-	<-

*1:The firmware 218.0.166000 recorded in S8.10-010.01 has a different UEFI driver version than the firmware 218.0.166000 recorded in S8.10-009.01. *2:This firmware/driver is available on the web. Please refer to "5 Where to get the firmware and the driver".

4.2 Recommended firmware/driver version for N8104-217/219

4.2.1 Windows Server (Hereinafter referred to as WS)

Starter Pack	OS	Firmware Version		Driver Version	
Version		Included in Starter Pack	Recommended	Included in Starter Pack	Recommended
S8.10-010.01 S8.10-010.02	WS2016	218.0.166.0	<-	218.0.32.0	<-
	WS2019			218.0.32.0	<-
	WS2022	1	219.0.144.0[*1]	not including	219.0.44.0[*1]
S8.10-010.03 S8.10-010.04	WS2016	219.0.144.0	<-	218.0.32.0	<-
	WS2019			219.0.44.0	<-
	WS2022			219.0.44.0	<-
S8.10-010.05 S8.10-010.06	WS2016	222.1.68.0	<-	218.0.32.0	<-
	WS2019			222.0.126.0	<-
	WS2022			222.0.126.0	<-

*1:This firmware/driver is available on the web. Please refer to "5 Where to get the firmware and the driver".



5 Where to get the firmware and the driver

5.1 Where to get the Starter Pack

The Starter Pack is available at the following link. NEC Support Site URL https://www.58support.nec.co.jp/global/download/ -> Search by server model number

5.2 Where to get the firmware and the driver for web release (not included in Starter Pack)

Please follow the guidance shown in the table below to get the firmware and drivers available on the web.

5.2.1 Firmware for WEB Release

Version	Where to get & how to apply
218.0.304000	Please click on the link below to get a copy. <u>https://www.58support.nec.co.jp/global/download/</u> ->Select "Server Options". ->Select the applicable model number (N8104-213/215) ->Download the target version of firmware Refer to " <u>6.1.2 Updating with the fwpkg file</u> " for the application method.
219.0.144.0	Please click on the link below to get a copy. https://www.58support.nec.co.jp/global/download/078135-G02/index.html Refer to "6.1.2 Updating with the fwpkg file" for the application method. Caution If the Starter Pack version applied to the server is S8.10-010.01 and the firmware version of N8104- 217/219 is 222.1.68.0 or later, the firmware application may fail. Please refer to "(Appendix) Downgrade firmware version of N8104-217/219 from 222.1.68.0 or later to 219.0.144.0" for the solution.

5.2.2 Driver for WEB Release

Version	OS	Where to get & how to apply
219.0.44.0	WS2022	Please click on the link below to get the driver and application instructions.
		*N8104-217 is not listed in the [About the driver software] field, but this driver is
		applicable to N8104-217.
		https://www.58support.nec.co.jp/global/download/078587-
		G01/index.html
		https://www.58support.nec.co.jp/global/download/078587-
		G01/InstallationGuide_ENG.pdf

6 How to apply the firmware and the driver

6.1 How to apply the firmware

- Updating with the Starter Pack
 - -> Refer to "6.1.1 Updating with the Starter Pack [OFFLINE mode only]".
- Apply the web-based public firmware

-> Refer to "6.1.2 Updating with the fwpkg file".

6.1.1 Updating with the Starter Pack [OFFLINE mode only]

Follow the instructions in "Steps to update firmware by Starter Pack DVD*" to perform the update.

When you perform the inventory procedure, the upper left column of the screen will show [Select], [Force], or [Selected], depending on your environment.

Change the name of the package so that it becomes [Select] (gray) or [Force] (gray), except for those in the table below.

The packages in the table below may be [Select] (gray) or [Force] (gray). If this is the case, click on it and change it to [Selected] (blue) or [Forced] (blue).

After applying the above changes, please follow the instructions to proceed with the update.

* "Steps to update firmware by Starter Pack DVD" has the link information on the download page of each version of Starter Pack.



N-code	Package Name	
N8104-213	[Starter Pack Version S8.10-008.01]	
N8104-215	HPE Broadcom NetXtreme-E Online Firmware Upgrade Utility for Linux x86_64	
	[Starter Pack Version S8.10-009.01 or later] HPE Broadcom NetXtreme-E Firmware Package for BCM5741x adapters	
N8104-217 N8104-219	Broadcom Firmware Package for BCM5741x adapters	

6.1.2 Updating with the fwpkg file

IMPORTANT : To apply the fwpkg file, iLO must be v2.44 or later. (Starter Pack Version S8.10-009.01 or later) This operation requires a management computer to access the iLO5 web management screen.

(Operation on the server)

- 1. Power OFF the server.
- 2. After turning the server ON, start [F9] System Utilities from the POST screen.

(Operation on the management computer)

- 3. Transfer the firmware image file (fwpkg format) got in "5 Where to get the firmware and the driver" to the management computer.
- 4. From the management computer, access the web administration screen of iLO5 on the server. Start your web browser and access the following URL. https://<iLO5's IP address or host name>
- 5. Select "Firmware & OS Software" from the menu in the left pane of the iLO5 screen window, select the "Firmware" tab in the center of the window, and then select "Upload to iLO Repository" on the right side of the window.
- [Upload to iLO Repository] will be displayed. Select [Local file] for File Location, select the [Choose File] button in the Local File column, and select the file you moved in Step.3. Then press the [Upload] button.

- 7. The message "Upload to iLO Repository" will pop up. Then, select [OK].
- 8. "Firmware Upload" will appear at the top of the window. The message "Uploading Firmware Image, Please wait" is displayed and the progress bar moves forward. After Completion, the message "Completed" will be displayed.
 *This message means the upload is complete, not the update.
- Select "Firmware & OS Software" from the menu in the left pane of the iLO5 screen window, and then select the "Installation Queue" tab in the center of the window.
 *If the task has already been registered, it will be registered after the previously registered task.
- Select "Firmware & OS Software" from the menu in the left pane of the iLO5 screen window, and then select the "iLO Repository" tab in the center of the window. Confirm that the uploaded file has been added to the iLO Repository, and click the [Box-shaped icon] under the File Version column. On the expanded [Install Component] screen, click [Yes, install now].
 *The file name can be confirmed by clicking "Name" of the contents added to "iLO Repository".
 *If another task has already been registered in step 9, the added file will be displayed with "Pending" status.
- 11. [Firmware Update] will appear at the top of the window. The message "Flashing Firmware Image, Please wait" will be displayed and the progress bar will advance. After completion, the message "Completed" will be displayed.
- 12. Click on the power symbol on the iLO5 screen and execute "Cold Boot". After the reboot, you will see that the firmware has been updated.

6.2 How to apply the driver

- Updating with the Starter Pack
 - -> The driver can be applied by installing the Standard Program Package, please refer to the Starter Pack download page for the Standard Program Package installation instructions.
 - NEC Support Site URL

https://www.58support.nec.co.jp/global/download/
-> Search by server model number

• Apply the web-based public driver

->Refer to the procedure linked in "5 Where to get the firmware and the driver".

(Appendix) Downgrade firmware version of N8104-217/219 from 222.1.68.0 or later to 219.0.144.0

There are two ways to apply the firmware. First, please try to apply the firmware using "Method 1", and if it fails, please try "Method 2".

- How to apply through iLO WEB from the management computer.
 →See Method1: Updating with the fwpkg file.
- How to temporarily change the iLO version and apply it.
 →See Method2: Temporarily change iLO version and update.

Method1: Updating with the fwpkg file

IMPORTANT : To apply the fwpkg file, iLO must be v2.44 or later. (Starter Pack Version S8.10-009.01 or later)

This operation requires a management computer to access the iLO5 web management screen.

Please read the following instructions carefully before updating

(Operation on the server)

1. Turn off the server. Leave the power cord connected to the server.

(Operation on the management computer)

- 2. Transfer the firmware image file (fwpkg format) got in "5 Where to get the firmware and the driver" to the management computer.
- From the management computer, access the web administration screen of iLO5 on the server. Start your web browser and access the following URL. https://<iLO5's IP address or host name>
- 4. Select "Firmware & OS Software" from the menu in the left pane of the iLO5 screen window, select the "Firmware" tab in the center of the window, and then select "Upload to iLO Repository" on the right side of the window.
- [Upload to iLO Repository] will be displayed. Select [Local file] for File Location, select the [Choose File] button in the Local File column, and select the file you moved in Step.2. Then press the [Upload] button.
- 6. The message "Upload to iLO Repository" will pop up. Then, select [OK].
- "Firmware Upload" will appear at the top of the window.
 The message "Uploading Firmware Image, Please wait" is displayed and the progress bar moves forward.
 After Completion, the message "Completed" will be displayed.
 ***This message means the upload is complete, not the update.**
- Select "Firmware & OS Software" from the menu in the left pane of the iLO5 screen window, and then select the "Installation Queue" tab in the center of the window.
 *If the task has already been registered, it will be registered after the previously registered task.
- Select "Firmware & OS Software" from the menu in the left pane of the iLO5 screen window, and then select the "iLO Repository" tab in the center of the window. Confirm that the uploaded file has been added to the iLO Repository.
- Be ready to click on the [box-shaped icon] under the File Version column of the firmware added to the iLO repository at any time.
 *Do not click the [box-shaped icon] yet.

(Operation on the server)

- 11. Turn on the power to the server
- 12. Monitor the server screen and wait until the following function menu appears at the bottom of the screen.





(Operation on the management computer)

13. When the above function menu appears, return to the management computer and click on the "box-shaped icon" under the file version column for the firmware you have added to the iLO repository. Then click "Yes, install now" on the expanded [Install Component] screen.

*The file name can be confirmed by clicking "Name" of the contents added to "iLO Repository". *If another task has already been registered in step 8, the added file will be displayed with "Pending" status.

IMPORTANT : If the operation in step 13 is performed before the above function menu is displayed, the application of firmware may fail. If the application fails, restart the server and start over again from step 12.

If you transition from the POST screen to the System Utilities or OS screen, operations from the management computer may not be accepted. Please perform the operation in step 13 before moving to the System Utilities or OS screen. If the operation is no longer accepted, restart the server and start over again from step 12.

14. [Firmware Update] will appear at the top of the window. The message "Flashing Firmware Image, Please wait" will be displayed and the progress bar will advance. After completion, the message "Completed" will be displayed.

(Operation on the server)

15. Restart the server.

After the reboot, you will see that the firmware has been updated.

Method2: Temporarily change iLO version and update

IMPORTANT : This procedure uses the Starter Pack S8.10-010.01 and S8.10-010.03 DVDs.

1. After turning on the server, perform the following operations from the [F9] System Utilities screen.

F9 System Utilities -> System Configuration -> BIOS/Platform Configuration (RBSU) -> PCIe Device Configuration -> Select PCIe device For N8104-217 : Broadcom NetXtreme-E 2Px10GBASE-T OCP 3.0 Ethernet For N8104-219 : Broadcom P210tep NetXtreme-E Dual-port 10GBASE-T Ethernet PCIe Adapter -> PCIe Device Disable changed to [Disabled] *Perform the same operation for all installed N8104-217/219.

- 2. Restart the server.
- 3. Boot the Starter Pack S8.10-010.03 DVD.
- 4. Update only "Online ROM Flash Component for Linux iLO5" from the firmware list according to the "Steps to update firmware by Starter Pack DVD*".
- 5. If the operating system is WS2022, apply the firmware according to "6.1.2 Updating with the fwpkg file". Otherwise, proceed to step 6.
- 6. Boot the Starter Pack S8.10-010.01 DVD.
- 7. Update the following from the firmware list according to the "Steps to update firmware by Starter Pack DVD*".
 - Online ROM Flash Component for Linux iLO5
 - Broadcom Firmware Package for BCM5741x adapters (*select if OS is other than WS2022)
- * "Steps to update firmware by Starter Pack DVD" has the link information on the download page of each version of Starter Pack.